薩摩川内港ニュース

SATSUMASENDAIKOU NEWS

vol.07

2023年4月

※川内港は、正式名称として使用する場合を除き、通称として「薩摩川内港」を使用しています。

日特、川内港から輸出へ

スパークプラグの世界的シェアを誇る日本特殊陶業株式会社（本社名古屋市）は、さつま工場（さつま町）の一部製品の輸出を川内港（薩摩川内市）に切り替えました。

同港は、さつま工場から約 35 キロほど。20 フィートコンテナで年間 150 個分の中東・オーストラリア向け製品を同港から輸出することで、運送費や時間を削減、二酸化炭素の排出量を 42 トン減らすことができ、カーボンニュートラルにも貢献しています。また、今年度からメキシコにも輸出する予定です。

2022 年 9 月 21 日の記念式典には、同社をはじめ、薩摩川内市やさつま町、県の関係者ら約 40 人が出席しました。

ウイスキー輸出本格化　小正嘉之助蒸留所 川内港から欧州へ

日置市の小正嘉之助蒸留所株式会社が、欧州向けウイスキーの輸出を本格的に開始しました。

2023 年 3 月 1 日に同社で記念式典が開催され、第 1 便は川内港（薩摩川内市）から 3 月 8 日に出発しました。

同社は 2021 年 8 月に小正醸造（日置市）のウイスキー事業を分社化して発足。これまで欧州へは神戸港（神戸市）から数量限定で輸出していましたが、事業参入から 5 年以上が経過し、定番商品を安定供給できる体制が整ったため、川内港へ切り替えることになりました。

同社によると、初便は 20 フィートコンテナ 1 本に「シングルモルト嘉之助」（700 ミリリットル瓶）を 3 千本積み込みました。

外貨コンテナサービス概要について

薩摩川内港における外貨コンテナ航路は、現在 3 航路週 5 便体制となっています。釜山港及び神戸港でのトランシップにより、中国、香港、台湾、アセアン諸国などとの接続も可能です。貿易案件がございましたら、ぜひ一度お問合せください。

航　路	船　社	寄航曜日	寄　港　地
韓国航路（週2便）	興亜LINE（株）(HEUNG-A LINE)	水	釜山→志布志(月)→長崎(火)→熊本(火)→薩摩川内(水)→八代(木)→伊万里(金)→釜山
		金	釜山→伊万里(水)→三池(木)→薩摩川内(金)→釜山
韓国航路（週2便）	高麗海運(株)(KMTC)	火	釜山→伊万里(土)→門司(日)→志布志(月)→薩摩川内(火)→釜山
		水	釜山→長崎(月)→熊本(火)→八代(火)→薩摩川内(水)→釜山
国際フィーダー航路(週1便)	OOCL・井本海運	土	神戸→薩摩川内(土)→神戸 ※国際フィーダー航路は貨物量に応じて増便

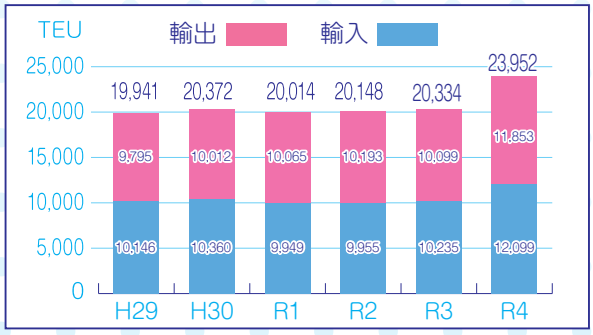
(2023年4月現在)

韓国

神戸

外貨コンテナ取扱量について

薩摩川内港の令和 4 年の外貨コンテナ取扱量は過去最高の 23,952TEU（前年比 117.8%）となり 5 年連続で 2 万 TEU を超える実績となりました。引き続き薩摩川内港利用を促進することで、安定したサービス提供を図ります。



	輸　出 取扱量(TEU)	輸　入 取扱量(TEU)
平成29年	9,795	10,146
平成30年	10,012	10,360
令和１年	10,065	9,949
令和２年	10,193	9,955
令和3年	10,099	10,235
令和4年	11,853	12,099

貿易促進補助金について

貿易補助金

定期コンテナ船又はその他外国貿易船を利用し、外国との商取引を行う事業者に対して交付します。

補助金額	新規利用事業者	◇コンテナ貨物（1個当たり）	4万円
		◇１年度当たりの上限額	80万円
	継続利用事業者	◇コンテナ貨物（1個当たり）	2万円
		◇１年度当たりの上限額	40万円
	リーファコンテナ加算	◇上記にそれぞれ	1万円
	農産品加算	◇上記にそれぞれ	1万円
	薩摩國農産品加算	◇上記にそれぞれ	2万円
	新規･継続利用事業者	◇バラ貨物（1kg当たり）	1円
		◇１年度当たりの上限額	40万円

※農産品：農畜水産品、加工食品、焼酎・水等の食品
※農産品加算；農産品を輸出する場合の加算
※薩摩國農産品加算：薩摩國（薩摩川内市、阿久根市、日置市）で生産、製造された農産品を輸出する場合の加算

リーファーコンテナ利用促進支援補助金

以下の要件を満たす船舶代理店業者または海貨業者等
①国内に事業所を有している者
②鹿児島県が設置したコンテナ用冷蔵･冷凍用電源施設を使用した者

補助金額	鹿児島県が請求する冷蔵･冷凍用電源施設使用料の2分の１ ※鹿児島県の港湾管理条例で1時間当たり350円となっているリーファーコンセント使用料を1/2助成することで1時間当たり175円とする。

小口混載サービス補助金

コンテナ利用運送事業者（第２種）による小口混載サービスを利用する事業者（荷主）に対して交付します。

補助金額	１回あたり１万円（年度上限額10万円）

木材輸出促進補助金

薩摩川内港を利用して木材を輸出した事業者（個人経営者を含む）に対して交付します。なお、貿易補助金との重複受給はできません。

補助金額

区分	常熟港外				常熟港			
	区分	単価	1年度当たりの上限		区分	単価	1年度当たりの上限	
コンテナ貨物	新規	4万円	30本	120万円	新規	5万円	30本	150万円
	継続	3万円	30本	90万円	継続	4万円	30本	120万円
	燻蒸	15万円	3回	45万円	燻蒸	15万円	3回	45万円
バラ貨物	新規･継続	45万円	2隻	90万円	新規･継続	45万円	4隻	180万円
	燻蒸	15万円	2回	30万円	燻蒸	15万円	4回	60万円

※新規利用事業者：過去に木材輸出促進補助金の交付を受けていない事業者
※継続利用事業者：過去において木材輸出促進補助金の交付を受けている事業者
※常熟港外と常熟港の重複受給は可

製材輸出促進補助金

製材を輸出した事業者に対して交付します。

補助金額	新規利用事業者	◇コンテナ貨物（1個当たり）	6万円
		◇１回当たりの上限額	180万円
	継続利用事業者	◇コンテナ貨物（1個当たり）	4万円
		◇１年度当たりの上限額	120万円
	新規･継続利用事業者	◇バラ貨物（1kg当たり）	2円
		◇１回当たりの上限額	50万円
		◇１年度当たりの上限額	100万円

農産品輸出促進トライアル補助金

薩摩川内港を利用した農産品の輸出で新規の輸出、または、新たな国、または、新たな地域への輸出を行う荷主に対して交付します。

補助対象経費	輸出に係る陸送･海上輸送･保管料･通関費
補助金額	対象経費の1/2（1事業者上限20万円）

※農産品：農畜水産品、加工食品、焼酎・水等の食品

お問合せ　薩摩川内港の利用についてのお問合せは、以下にご連絡ください。

■ **薩摩川内港の利用･貿易アドバイス等に関するご相談**
薩摩川内市経済シティセールス部産業戦略課　グローバルグループ
TEL **0996−23−5111**（内線5771）
メールアドレス　global@city.satsumasendai.lg.jp

■ **貿易補助金等に関するご相談**
薩摩川内市貿易振興協会　馬田（トラダ）・末永・南薗
TEL／FAX **0996−25−3300**
メールアドレス　boushin@kssb-satsumasendai.com

■ **コンテナサービス利用（ブッキング､見積り依頼等）に関する問合せ**

日本通運㈱川内支店川内海運事業所	TEL **0996−31−2521**
中越物産㈱	TEL **0996−26−3335**
鹿児島海陸運送㈱谷山営業所	TEL **099−262−0005**
㈱共進組	TEL **099−203−0794**
㈱上組鹿児島支店	TEL **099−269−4523**

薩摩川内港ニュース vol.7
2023 年 4 月発行

【編集・発行】薩摩川内市貿易振興協会
〒895−0011　鹿児島県薩摩川内市天辰町2211−1